



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社

コード番号 2053 URL <https://www.chubushiryō.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 晴信

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 井藤 直樹 TEL 052-204-3050

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	43,973	△4.0	1,388	13.5	1,507	9.2	1,002	0.8
2020年3月期第1四半期	45,783	△1.2	1,222	△8.7	1,380	△6.4	994	△1.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,175百万円 (17.6%) 2020年3月期第1四半期 999百万円 (8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	33.40	—
2020年3月期第1四半期	32.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	86,000	56,995	65.5
2020年3月期	82,008	56,210	67.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 56,343百万円 2020年3月期 55,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△1.9	5,500	△8.7	5,900	△8.7	4,100	△13.4	136.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	30,371,908株	2020年3月期	30,371,908株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	355,335株	2020年3月期	355,275株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	30,016,618株	2020年3月期1Q	30,317,118株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済・社会活動が制限され、個人消費や輸出、企業収益が急速に悪化するなど極めて厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言の解除と政府の政策により持ち直しの動きが見られますが、感染拡大の第2波が懸念されており、予断を許さない状況が続いております。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が年明けから下落基調で推移したため、期初に当第1四半期連結累計期間の配合飼料価格を値下げしました。しかしながら、原料価格の下落幅を超える値下げとなったため、原料ポジションは悪化し厳しい収益環境となりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的であるものの、一部の製品需要が減少するなど、厳しい事業環境は続いております。

このような状況のなか、当社は新型コロナウイルス感染症による事業への影響を最小限に抑えるべく、テレワーク、ローテーション勤務等の対策を行いました。また営業活動が制限される中、Web等を効率的に使用し、お客様の利益に貢献する差別化飼料の拡販やお客様とともに課題を見つけ出しこれを解決する提案営業を行い、業績の向上に努めてまいりました。さらに、前期の11月に稼働した釧路工場は着実に製造数量を伸ばし、飼料の拡販に貢献しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高439億73百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益13億88百万円（前年同四半期比13.5%増）、経常利益15億7百万円（前年同四半期比9.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億2百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

売上高は、主力の飼料事業が前年同四半期を下回ったことなどにより、4.0%の減収となりました。営業利益は、売上総利益率が低下したものの、販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、13.5%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に特別利益に計上した投資有価証券売却益がなくなったことなどにより増益幅が縮小し、0.8%の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(飼料)

売上高は、飼料販売量が前年同四半期を上回ったものの、平均販売価格が低下したため、前年同四半期比4.4%減の365億24百万円となりました。セグメント利益は、原料ポジション悪化による収益率の低下や釧路工場稼働による減価償却費の増加などがあったものの、販売量の増加、販売費及び一般管理費の減少や差別化飼料による利益率向上などにより、前年同四半期比10.3%増の14億17百万円となりました。

(コンシューマー・プロダクツ)

売上高は前年同四半期比12.7%増の59億5百万円、セグメント利益は13百万円（前年同四半期はセグメント損失5百万円）となりました。売上高増加の主な理由は、畜産物の販売量が増加したためであります。また損失から利益となった主な理由は、畜産物の売上が増加したことやペットフード事業においてコスト削減を行ったためであります。

(その他)

売上高は前年同四半期比34.0%減の15億42百万円、セグメント利益は前年同四半期比7.0%減の2億3百万円となりました。減収減益となった主な理由は、前期末に連結子会社の株式会社マルチクを事業譲渡したためであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ39億91百万円増加の860億円となりました。主な増減は、現金及び預金の増加64億17百万円、受取手形及び売掛金の減少11億95百万円、その他の流動資産の減少4億87百万円、機械装置及び運搬具の減少3億28百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ32億6百万円増加の290億4百万円となりました。主な増減は、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の増加44億82百万円、未払法人税等の減少8億25百万円、長期借入金の減少2億24百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ7億84百万円増加の569億95百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加6億12百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億21百万円でありませぬ。総資産の増加が純資産の増加を上回った結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.2ポイント低下の65.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年5月8日に公表いたしました数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,738	14,156
受取手形及び売掛金	28,640	27,445
商品及び製品	2,722	2,455
仕掛品	764	607
原材料及び貯蔵品	8,068	7,830
その他	1,620	1,133
貸倒引当金	△238	△175
流動資産合計	49,317	53,453
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,347	9,242
機械装置及び運搬具(純額)	8,195	7,866
工具、器具及び備品(純額)	994	1,036
土地	8,821	8,821
リース資産(純額)	6	5
建設仮勘定	223	315
有形固定資産合計	27,588	27,288
無形固定資産	538	523
投資その他の資産		
投資有価証券	3,616	3,936
その他	1,052	903
貸倒引当金	△106	△105
投資その他の資産合計	4,563	4,734
固定資産合計	32,690	32,546
資産合計	82,008	86,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,283	11,982
短期借入金	382	4,885
1年内返済予定の長期借入金	957	937
未払法人税等	1,180	354
賞与引当金	428	307
役員賞与引当金	101	—
その他	3,091	3,172
流動負債合計	18,423	21,639
固定負債		
長期借入金	4,703	4,479
債務保証損失引当金	28	21
退職給付に係る負債	593	596
資産除去債務	86	87
その他	1,961	2,180
固定負債合計	7,374	7,365
負債合計	25,797	29,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,736	4,736
資本剰余金	4,356	4,356
利益剰余金	46,659	47,271
自己株式	△496	△496
株主資本合計	55,254	55,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	533
繰延ヘッジ損益	44	6
為替換算調整勘定	△42	△55
退職給付に係る調整累計額	△8	△7
その他の包括利益累計額合計	303	476
非支配株主持分	652	652
純資産合計	56,210	56,995
負債純資産合計	82,008	86,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	45,783	43,973
売上原価	41,779	40,522
売上総利益	4,004	3,450
販売費及び一般管理費	2,781	2,061
営業利益	1,222	1,388
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	111	84
持分法による投資利益	8	20
貸倒引当金戻入額	0	0
債務保証損失引当金戻入額	2	6
その他	41	33
営業外収益合計	166	146
営業外費用		
支払利息	7	8
支払補償費	—	17
その他	1	2
営業外費用合計	9	27
経常利益	1,380	1,507
特別利益		
固定資産売却益	6	3
投資有価証券売却益	56	—
特別利益合計	62	3
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前四半期純利益	1,441	1,510
法人税、住民税及び事業税	329	343
法人税等調整額	119	163
法人税等合計	448	507
四半期純利益	992	1,003
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	994	1,002

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	992	1,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	221
繰延ヘッジ損益	△22	△37
為替換算調整勘定	4	△5
退職給付に係る調整額	△1	0
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△7
その他の包括利益合計	6	171
四半期包括利益	999	1,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,000	1,175
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,204	5,241	43,445	2,338	45,783	—	45,783
セグメント間の内部売上高 又は振替高	147	0	148	11	160	△160	—
計	38,352	5,241	43,594	2,349	45,944	△160	45,783
セグメント利益又は損失(△)	1,284	△5	1,278	218	1,497	△56	1,441

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△317百万円、金融収支237百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,524	5,905	42,430	1,542	43,973	—	43,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	123	0	123	2	126	△126	—
計	36,648	5,905	42,554	1,545	44,099	△126	43,973
セグメント利益	1,417	13	1,430	203	1,633	△123	1,510

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおりません。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△292百万円、金融収支272百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。